

- 1 会議名 総務・産業建設常任委員会協議会
- 2 日時 令和5年12月4日(月)
午前11時19分から午前11時48分まで
- 3 場所 正・副議長応接室
- 4 出席委員 (委員長) 谷平敬子 (副委員長) 須藤智子
(委員) 梅村均、水野忠三、大野慎治、塚崎海緒、木村冬樹
- 5 事務局出席 議会事務局長 丹羽至、主任 丹羽亮二
- 6 委員長挨拶
- 7 協議事項

(1) 行政調査について

谷平委員長：視察先の資料を配付したので5分程度精読を。

(休 憩)

谷平委員長：前回、日程候補を1月30日～31日、2月8日～9日とした。視察先候補として大阪方面や静岡方面が出た。内容はごみ出しの問題など。

梅村委員：高崎市は業者委託で費用が高かったなので、職員が回収しているところの状況を知りたかった。岩倉市では、公表はしていないが、お願いすれば職員がやっている状況。

木村委員：やってもらうにはケアマネージャーやヘルパーの意見が必要。

梅村委員：狛江市の主権者教育が直接投票率に結び付くか分からなかったので、今一度投票率向上で茅ヶ崎市も出した。

大野委員：茅ヶ崎市は画期的な取り組み。

木村委員：総務・産業建設常任委員会のテーマは難しい。みんなの図書館参画に一番興味があるが、これも厚生・文教常任委員会の内容に近い。市民参画だが。

大野委員：三島市はマニュアルがしっかりしていていいと思った。自主防災会。

梅村委員：目的が総務・産業建設常任委員会の所管であればよい。

水野委員：地理的に複数組み合わせられる候補はいかがか。

木村委員：三島市、焼津市、沼津市をセットで候補にしてはいかがか。可能ならば茅ヶ崎市も。

水野委員：伊東市は遠いのか。

梅村委員：遠い。

大野委員：受入れしてくれるか分からないので、三島市、沼津市、焼津市、茅ヶ崎市に打診してはいかがか。

梅村委員：優先順位も決めたほうがよい。

谷平委員長：三島市、沼津市、焼津市、茅ヶ崎市に打診してみる。

木村委員：焼津市は図書館参画と商店街チャレンジショップ両方を視察することができるので第一優先とし、茅ヶ崎市、三島市、沼津市という優先順位にしてはいかがか。

谷平委員長：そのようにする。

木村委員：一泊二日の2箇所でよいか。塚崎委員、一泊でも差し支えないか。

塚崎委員：おそらく大丈夫。

大野委員：初当選議員の行きたい視察先を優先するところだが。

塚崎委員：昨夜遅くなったが長野県喬木村の休日夜間議会を提出したが、実行が難しいと感じた。

木村委員：委員会以外の行政視察で行くという方法もある。小さい村だからできるのかもしれない。

大野委員：実行したが、傍聴が増えずやめた議会もあると聞く。職員の出勤など課題もある。

木村委員：今は配信等に力を入れる方向性かもしれない。

須藤副委員長：10年前くらいにやるところが多かった。海外は兼業議員が多くよくやっていたため。

事務局：優先順位の順番で行政視察を打診する。

木村委員：茅ヶ崎市は内容がよいが地理的に遠い。近い順番に、焼津市、三島市、沼津市、茅ヶ崎市の順で打診とするか。

事務局：沼津市は粗大ごみ回収が無料というだけで岩倉市と大きな違いはない。

谷平委員長：では沼津市は候補から外し、焼津市、三島市、茅ヶ崎市の優先順位で候補とする。

梅村委員：視察内容や日程の微調整は委員長に一任する。

谷平委員長：前回の行政視察の報告書提出も感謝する。

(2) その他

なし

8 その他

なし